



幼稚園保育所の運動会に始まり、学校の運動会に終わった10月でした。“みんなで”“一緒に”“流れに乗って”を意識する場面が多かった中で、たくさんの微笑ましい場面、たくさんの成長した姿を見せていただくことができ、感無量でした。ありがとうございました。

そんな行事もひと息ついたので、ここからしばらくは“生活”に目を落とし、日常の何気ないことを充実させ、底上げしていきたいですね。目の前の出来事や気になることへの支援が、先々の何につながっていくのか、ご家庭と一緒に“木を見て森も見て”いきたいと思います。小さな工夫を楽しみましょう。大きな山は、登り方作戦を一緒に考えましょう。

今月も、あんずを大いに活かしてください。

—11月・12月の予定—

- 11月 9日(土) みのり祭
- 11月 12日(火) ST(児童)
- 11月 14日(木) ドクターNの医療相談(14~16時)
- 11月 16日(土) あんず de 研修会(幼保の先生方対象)
- 11月 18日(月) ~ 実習生(埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校)
- 11月 21日(木) **地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)**
- 11月 29日(金) OT(児童)
- 12月 5日(木)・9日(月) ST(児童)
- 12月 26日(木) OT(児童)
- 12月 27日(金) ~ 1月 5日(日) **お正月休み(共通)**



＝お知らせ＝

《地域連携日について》(児童・放デイ共通)



11月21日(木)は、今年度3回目の地域連携日となります。

幼稚園や保育所、小中学校、学童保育室 数カ所へ、あんずの職員が訪問します。対象になるご家庭には事前にお知らせします。関係機関連携の一環として、充実した時間にしていきたいと思います。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

その日の児童と放デイの支援はお休みになります。

《ドクターNの医療相談》(児童・放デイ・訪問支援共通)



今年度3回目の『ドクターNの医療相談』を11月14日(木)14:00~に行います。相談は、あんずの嘱託医の埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉 道明先生が行います。「ドクターの話を聴いてみたい」「病院を受診するとどんなことをするの?」「クスリって?」「セカンドオピニオンを訊いてみたい」等、みなさんそれぞれの思いで構いません。

今回は満席ですが、次回を希望されるご家庭、興味のある方はお気軽にお申し出ください。

(ひと枠30分:4組)

【今後の予定:1/30(木) 今年度最終回】

《年末年始のお休みについて》（児童・放デイ・訪問支援共通）

*年末は、12月26日（木）が、児童・放デイ共に最終日になります。

12月27日（金）～1月5日（日）はお正月休みになります。

年明けは、1月6日（月）から支援開始になります。お間違えの無いようお願いいたします。



《みのり祭のお知らせ》（児童・放デイ・訪問支援共通）



11月9日（土）10:30～15:00の予定で、入間川にありますみのり福祉会の本体施設で“みのり祭”を行います。コロナ禍でしばらく中断していましたが、本年度より、広く一般の方々をご招待する形に戻すことになりました。（雨天決行）

当日は、施設紹介のほか、野外ステージでの和太鼓やバンド演奏、みのりで栽培した野菜や、みのり製品の販売・展示、みのりパンの焼き立て販売、キッチンカーでの販売等があります。

あんずからは、放デイと児童の子ども達、合作の壁面装飾を出品させていただきました。お時間がありましたら、ぜひお越しください。

詳細は、玄関前にみのり祭のチラシを置いてありますので、ぜひご覧ください。



児童の支援あれこれ



10月は、併用先の運動会を見据えた設定を終え、またしっかりと日頃の巧技台での運動に取り組みました。

「よ～い、ピッ！」の笛の合図でビームを慎重に渡った後、次は「せ～の!!」で膝を曲げて、子どもの動きに合わせた「ピョン、ピョン、ピョン！」のかけ声で、フープを両足で飛びます。繰り返す中で、少しずつカッコよくなっていますよ。そして次は鉄棒です。ちょっと難しい“ぶたの丸焼き”に挑戦しています。鉄棒を両手でギュッと握って～、握りながら両足を鉄棒に引っかけて～、ぶら下がれたら、腕に力を入れて、肘を曲げて鉄棒に身体を引き寄せることを、その子その子に合わせて経験しています。一度にいろいろな部分を支えたり力を入れたり、自分の身体がどうなっているのか？と気づいていけるように、楽しく取り組んでいます。

年長さんは、下駄箱やロッカーに記されている自分の名前（文字）をより意識できるように、一緒に貼ってあるマークを無くしたり小さくしたりしています。ハンカチを使う練習も始めました。



11月も、「できた!」「やりたい!」と自信につながる活動に

楽しく取り組んでいきたいと思っております。

放デイのひとり言



10月に入っても、夏のような日があったり、体調が整えづらい毎日でした。そんな中、多くの小中学生は、運動会や体育祭に向けて頑張る10月でもありました。その他、学校のお祭りなど…とにかく忙しい秋に、この暑さは堪えます💦

そんな忙しさの中でも、みんな あんずに通ってきてくれて、職員たちはとても嬉しいです。ひとり一人のコンディションに配慮しつつ、10月は、『カラダを意識した活動』や、今月の『みのり祭』にむけて、装飾作りに取り組みました。制作は、シール張りや色塗り、染め紙等、“それぞれが興味を持って向かえることはどんなこと？”と考えながらすすめていきました。

日々少しずつ作り上げた作品が、どのようにまとまって、ひとつの展示作品になるかとても楽しみです。



保育所等訪問支援ある日あるとき

10月の訪問は、幼稚園保育所は、運動会三昧の光景だったり、イベントを終えた後の少しのんびりモードの一日だったり、駆け足の秋の展開に乗せていただいた日々でした。

運動会前の訪問は、集団の勢いに乗る楽しさを味わえるようになってきた姿や、仲間がより身近になってきた姿、行事前で少なくなったフリータイムを一生懸命に過ごす姿に触れることができました。そして、その子なりに上手に過ごそうとしている成長の確認や、そこでの対応を一緒に考えてきました。

学童保育室への訪問では、2学期中盤に差し掛かり、その子らしく上手に過ごせるようになった部分もあり、育ててきたが故に、新たにテーマが見えてきたところもあり、運動会にまつわる学校での姿も伺いながら、日常のちょっとした対応について一緒に考えてきました。

どの子も2学期の成長は大きいですね。そして、まわりの仲間達の育ちも大きいのがこの時期です。集団の中で楽しく過ごせるためのアクセントになるよう、11月も一生懸命訪問させていただきます。

訪問間隔が少し空いてしまっているところもあり、申し訳ありません。いろいろな方法で連携させていただければと思います。



☆お 礼☆

10月は、おもちゃや絵本、タオル、ハンドソープ、トイレットペーパー、BOXティッシュと、たくさんの品物をいただきました。

助かるグッズばかりです。大切に使用させていただきます。

いつもありがとうございます。





<放デイの保護者をお招きした座談会 報告>

10月下旬、3日間に渡って、放デイの保護者の方々に児童の時間に来ていただき、座談会を行いました。

今の学校での様子や、就学前の頃の姿や育児奮闘記、就学や進学で考えたことや取り組んだこと、小さい頃に大切にしてほしいと思うこと等について、お話をさせていただきました。お話の後、児童の保護者の方々から質問がたくさんありましたが、丁寧にお答えいただき、とても有意義な時間を持つことができました。「わからないことが知れてよかった」「勇気をもらった」等、いろいろなご感想をいただきました。

今後も、あんずならではの“たてのつながり”を活かした企画をと思います。座談会でお話をいただいた3名の放デイの保護者の方々、そして、参加していただいた児童の保護者のみなさん、ご協力ありがとうございました。

新しい職員を紹介します！

運転手さん



初めまして、濁川信明（にごりかわ のぶあき）と申します。先祖は、新潟で 造り酒屋をしておりました。

私は、生まれてから都内江戸川区におりまして、今年2月より狭山市民となりました。

現在12歳の柴犬と家庭菜園を趣味に暮らしています。まだまだ不慣れですが、よろしくお願ひします。



あんず書店



『大ピンチずかん』

鈴木のりだけ 作



「大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない！」が合言葉。子ども達には、これから出会うたくさんの「大ピンチ」を切り抜けるヒントが描かれているかも!?

大人はきっと、一度は経験したことがあるはず…。読み進めると、思わず「あるある～！」と言ってしまう一冊です。

ちなみに『大ピンチずかん2』もあるので、

そちらも一緒にあわせてどうぞ♪ （後藤）